

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.21

令和元年12月6日 文責 校長 林 寛



今年も残すところあと1か月となりました。今週は、曇り空の日も多く、どんよりとした冬の空が広がっています。インフルエンザの罹患による学級閉鎖もあり、ご心配をおかけしていますが、登校できている子供たちは元気いっぱい、寒さに負けず、運動場に出てサッカーや縄跳び、一輪車などを楽しんでいます。ただ、予防のためにうがいや手洗いの励行とマスクの着用を呼びかけています。家庭でもご協力ください。



安全な登下校に向けて

県内では、11月以降交通死亡事故が多発し、「交通死亡事故多発警報」も出されています。一方、ありがたいことに、今年度、本校では交通事故の発生がありません。しかしながら、12月は交通事故が増える傾向にあるため、安全な登下校の仕方やヘルメット着用も含めた自転車の乗り方など再確認していきます。寒くなってきたせいか、登校班がまとまって来ることができていないところがあるようです。集合時刻に遅れないためのお家の方のサポートや声かけをお願いします。尚、事情により自家用車で送迎をされる場合は、校舎北側の歩道を利用できるように、中学校側から西に進入してください。敷地内への進入は、児童生徒の安全確保を考え、極力控えていただければと思います。



走力UP!

11/29(金)の午後、4年生を対象に「ドリームスクールキャラバン 走力UP!教室」が本校運動場で開かれました。講師は、陸上プロコーチの荒川優先生でした。姿勢や歩き方の指導から始まった教室でしたが、約1時間の指導後は、ほぼ全員の30メートル走の記録が良くなり、速い子供は1秒以上も縮めることができました。天気にも恵まれ、笑顔で走る子供たちの積極性をほめてもらい、最後に全員で記念撮影をしました(荒川先生のオフィシャルHPは、<https://yu-arakawa.com/wp/profile/>です)。



スマホ・SNS

11月に発生した小6女児の誘拐事件は、接点のないはずの大阪の小6女児と栃木の35歳男がSNSによって繋がりを持ってしまったというショッキングなものでした。スマホやSNSを発端にした事件が起きると、その被害者の年齢が年々下がってきているのは間違いありません。スマホやタブレットの正しい使い方、そのためのルール作り、情報モラル意識の高揚、そして何よりも大人による子供の見守り…子供たちの健やかな成長のために、大人がやらなければならないことが山積しています。

人権週間

先月の人権集会の時に子供たちには話をしましたが、12/4(水)~10(火)までの1週間が「人権週間」になっています。自分の周りを見て、人権が守られているか、困っている人はいないか等を考える1週間にしたいものです。各家庭でも「人権」を話題に親子の会話が広がればと思います。

学校のホームページで、日々の生活の様子を紹介しています。
「東脊振小」で検索してください。